

総合リハビリテーション学部 認知症予防相談室

効果的な認知症予防方法や
地域での啓発活動、認知症予防の取り組みの進め方等について
無料で相談に応じます

事業内容

- 1 行政機関と連携しながら、地域住民を対象にした、認知症予防についての相談、支援、啓発活動を行います
- 2 物忘れ相談プログラム(日本光電社製)を設置し、認知機能を自主的にチェックできる場を設けます(認知症の診断機能はありません)
- 3 地域住民を対象とする、日本認知症予防学会認定「認知症予防フレンド」を養成します
- 4 「認知症予防フレンド」のフォローアップと、地域の介護予防リーダー等の技術向上のための研修を行います
- 5 地域において認知症予防をサポートする専門職の育成に向けて、本学の学生に対する教育・指導を行います
- 6 教員による認知症予防および地域リハビリテーションに関する研究を推進します

担当者

※相談の場合は必ず事前に日程調整が必要です



認知症予防相談室長
大井博司 教授

認知症予防専門士指導者
認定作業療法士



医学アドバイザー
三森康世 教授

認知症専門医
広島国際大学保健室長



地域支援協力員(学外)
山川直樹 臨床准教授

作業療法士
前、東広島市地域リハ支援員



学術研究協力員(学外)
下山直登 医師

認知症予防専門医
広島県認知症予防研究会代表

【予約・問い合わせ】 広島国際大学 総合リハビリテーション学部事務室

〒739-2695 東広島市黒瀬学園台555-36

☎0823-70-4541